

別府史談総目次

創刊号

創刊にあたって

宇佐八幡と別府

別府の行政事情（明治初期）

「諸用留」・「家宝珍事記」の時代

古代の別府と朱

ヒゲコという名のカゴ

地頭竈門氏について

西国筋郡代昇格（文書解説）

展墓吉弘神社神（漢詩）

局観音の由来について

一通の手紙と武家不断枕

第二号

鶴見山布をめぐる神々

別府の行政事情（明治初期）

内竈の古墳と観音堂（手島家墓地）

別府の鍔絵

銭瓶石騷動始末

「八百屋お七」盆踊り口説

八幡朝見神社の神楽記録について

久留島藩鶴見村の産業

豊田 文一

中野 幡能

大野 保治

入江 秀利

佐藤 曉

日名子 洋一

土屋 公照

入江 秀利

竹長 善一

矢田 保

安部 和也

富来 隆

大野 保治

相良 範子

藤田 洋三

入江 秀利

竹長 賢治

小玉 洋美

安部 作男

別府大庄屋初代堀助之丞について
ふるき旅館

安浪と安波

大友本陣の歌

竈門荘の荘域

鶴見嶽行常寺大勝院のこと

第三号

景行の豊後進攻と速津媛の奉迎

別府の行政事情（明治初期）

土石流に埋もれた久光島

ボスポール（えせ役人事件）

竈門又太郎貞継道善

火男日売神社の事

豊後浄瑠璃への挑戦

虚子と祖母ノブ

鈴木主水白糸口説

安政の大地震（史料紹介）

明治初年の農民蜂起（文書解説）

第四号

人（ひと）と言葉（ことば）

別府の行政事情（明治初期）

別府で開かれた「九州小安居」

名勝解説「別府温泉地獄巡り」

安部 和也

漆原 辰雄

安波 利一

平 次郎

土屋 公照

佐藤 曉

富来 隆

大野 保治

佐藤 曉

入江 秀利

土屋 公照

佐藤 作男

河野 清文

安波 利一

安波 利一

安部 和也

入江 秀利

富来 隆

大野 保治

佐藤 嘉一

星野 純郎

新聞ハ御免蒙候(文書解説)

別府を西南戦争の戦火より守った五人
我が家の宝塔

それらしきこと 夢二と別府

別府末行遺蹟の銅鐸型土製品

日韓交流今昔

菊舎尼と別府

別府の伝説 鎮西八郎為朝と別府

別府繁昌記(大阪毎日新聞)

第五号

明治維新と大分県

言葉と地名 鶴見・石垣原をめぐって

別府の行政事情(明治前期)

日露戦争当時の別府町の稲作指導

地獄の噴気を利用した食物

豊後明礬考 明礬會所設立まで

小倉藩人畜改帳について

別府の市街地における杯状穴

石垣原合戦の史蹟について

「ふいが城」(発掘記録より)

鉄輪方面修学旅行の記(明治梓葉中学)

照湯に関する史料

別府の伝説 悲しい女の性

別府温泉繁昌記

第六号

別府のタタラ文化

別府の行政事情

大友氏時について

元禄管器と古語への夢

別府の歌物語り

「石垣原合戦日記」(古屋文書)

豊後明礬考 天保の改革と明礬會所

梨子地桐鳳凰中高蒔絵弓を得て

住吉様のお祭り(祭研究同人)

別府の伝説 聖の念力

別府温泉繁昌記

豊後国速見郡村誌(抄)

第七号

トビと太陽とエビス様

寛永キリシタン塔

別府の行政事情(明治後期一)

大谷光瑞鏡如上人について

横瀬文人庄屋列傳(幕末の庄屋たち)

別府市美術館と名作の周辺

別府における石器人

松井文書「立石一件」について

天明大飢饉の口傳について

井上馨侯別府潜伏とその前後

第九号

佐藤慶太郎と別府

よみがえれ公会堂

鼠の石窟と土蜘蛛

別府の行政事情 別府・浜脇町の合併

間宮英宗の来別に関して

第一回国勢調査と別府

大友持直について

赤米と薩摩芋

別府の秋葉神社考

立石天満宮の「すばふり」

別府歴史散歩 北石垣の西域コース

別府の伝説 動物アラカルト

別府温泉繁昌記

史料 石垣原の戦闘(一)

在郷軍人会大分支部

第十号

ウィルスで追う民族移動

盆の庭入りとパンパ踊り

「鬼の岩窟」と、鉄と、聖地

別府の行政事情(行政年表)

ローマ法王様訪問記

斎藤茂吉、中村憲吉の来別

別府を訪れた文化人たち

第八号

別府の米騒動

中浜地蔵尊の建立

鍛冶文化の変容

別府の行政事情(明治後期二)

キリシタン塔

高岸源太郎と料亭「なるみ」について

鶴見村大庄屋直江氏について

エンヤンドッセーの掛け声が消えた

八幡竈門神社のお祭り

豊後明礬開発の史料

「別府が、好きに」(市内歴史探訪記)

別府温泉繁昌記

別府の伝説 怪力・鬼

史料 函海漁談

蝶斎起友著 「温泉めぐり」

入江 秀利

安部 和也

安部 定雄

大塚 俊英

佐藤 曉

相良 範子

堀藤 勉

堀藤 吉郎

菊池 幽芳

佐藤 節

富来 隆

大野 保治

小玉 洋美

藤内 喜六

入江 秀利

安部 和也

佐藤 勉

矢嶋 嗣久

土屋 公照

河野 照之

堀藤 曉

堀藤 吉郎

菊池 幽芳

土屋 公照

入江 秀利

堀藤 勉

堀藤 吉郎

菊池 幽芳

三重野 勝人

安部 和也

富来 隆

大野 保治

藤内 喜六

矢嶋 嗣久

後藤 武夫

入江 秀利

土屋 公照

佐藤 暁

国広 清光

堀藤 幽芳

堀藤 吉郎

脇 蘭室

佐藤 勉

富来 隆

大野 保治

矢嶋 嗣久

日名子 洋一

後藤 武夫

安部 和也

入江 秀利

相良 範子

入江 秀利

堀藤 吉郎

富来 隆

藤内 喜六

大野 保治

矢嶋 嗣久

入江 秀利

江藤 明

安部 和也

佐藤 暁

相良 範子

長谷部 吉貞

江藤 明

星野 純郎

大塚 俊英

富来 隆

大野 保治

佐藤 嘉一

小玉 洋美

矢嶋 嗣久

入江 秀利

安部 和也

伊東 英俊

日名子 洋一

堀藤 吉郎

堀藤 幽芳

大友 信也

松岡 実

富来 隆

大野 保治

相良 範子

佐藤 嘉一

大塚 俊英

別府と毛利空桑
吉弘嘉兵衛統幸について
萩屋ものがたり
別府歴史散歩 伝説と棚田の里・内成
石垣原の戦闘(一) 在郷軍人会大分支部

第十一号

時宗寺院松寿庵について
別府太郎・次郎および鷹の「塚」
別府市立図書館所蔵・和本整理の記
赤野城と雄城氏
御許山に錦旗が立った
亀川の信仰について
由布岳・鶴見岳 別府の伝説
忘れられた遺蹟の発掘(一)
別府の歴史散歩
石垣原古戦場をたずねて
石垣原合戦の背景と原因
豊後国志 附図(速見郡)
史料 鶴見照湯山瑠璃光堂温泉略縁起

黒塚古墳と三角縁神獸鏡
別府と大友氏
トビ(竜蛇) 神と南方文化
賀川 光夫
三重野 誠
富来 隆
探訪部
矢島 嗣久
堀 藤吉郎
相良喜久子
入江 秀利
安部 和也
佐藤 嘉一
富来 隆
小泊 立矢
富来 隆

速見の「土蜘蛛」と「田野」について
土屋文明の別府来訪に関して
大友左兵衛督義統について
勘定奉行になった庄屋
山家むかし語り(一)
随想 武将の生まれ変りは女
忘れられた遺蹟の発掘(二)
火売の民俗行事
伝説 僧侶の靈異
高崎山城と杵原宮(夏の歴史探訪会)
立石村手控
安部 和也
佐藤 嘉一
矢島 嗣久
入江 秀利
大平 安行
島 節子
高橋 憲二
堀 藤吉郎

編集後記

・富来先生は市内の小学校を丹念にお調べになり、意外な角度から、郷土歴史を深く、幅広く説明していただきました。心からご冥福をお祈りいたします。
・歴史研究の一つには、現在をよりよく理解し、未来への展望を広げるためにあるといわれます。河村健一氏の「わが町の別府再発見」は、この観点を示唆されたものと思われまふ。単なるノスタルジアに終わることなく事務局は今後とも実りある郷土研究のお手伝いを致したいと思っています。
・歴史探訪の場所や講演をお聞きしたい先生のお名前やテーマなど事務局にお寄せください。できるだけご希望にそえるよう努力いたします。

平成十一年度 別府史談会役員名簿

会長代行	大野 保治
副会長	相良 治子
理事	大野 保治
監事	大野 保治
事務局長	大野 保治
行事担当	大野 保治
会計担当	大野 保治
庶務担当	大野 保治

別府史談 第十三号

(非売品)

編集 別府史談会事務局
発行人 別府史談会
会長代行 大野 保治

事務局 別府市緑ヶ丘四組
入江 秀利

発行月日 十二月

印刷所

別府市石垣西四丁目三番十四号
有限会社 サンエス
☎(九七)一三二六三